



▲ まだまだきれいです。サツキ (6月8日撮影)



金光寺寺報  
第239号  
発行所 金光寺  
宮崎県西臼杵郡  
五ヶ瀬町大字鞍岡  
5927番地  
☎ 0982  
83-2338

今月法語カレンダーのことば

信心というのば 凡夫が 仏さまと同じ命と 共有するという出来事

今月のことばは、僧侶で哲学者・俳人の大峯 顯先生の著書『生命環流 浄土和讃を読む・下』(本願寺出版社)に出てきます。

親鸞聖人の『浄土和讃』にある、「信心よろこぶそのひとを 如来とひとしときたまふ 大信心は仏性なり 仏性すなはち如来なり」のおこころについて、大峯先生は、「この和讃に言われているように、阿弥陀如来を信じお念仏をよろこぶ人は如来に等しいのです。煩惱具足罪悪深重の凡夫であっても阿弥陀さまにまかせたら、その人の心は如来さまと等しい。これはつまり、その人は死なない命をいただいているということです。阿弥陀さまがそのようにおっしゃっているのです。信心というのば、凡夫が仏さまと同じ命を共有するという出来事です。共生と言ってもいいでしょう。われわれが生きていくというの

は、実は如来さまの命を生きさせてもらっているということです。如来さまは如来さまの無限の命を生きていても、私は一人で死ななければならぬと思うのであれば、それは信心ではなく疑い心であります」と述べられます。

南無阿弥陀仏の大悲の願いに喚び覚まされることによって、その無限のいのちに生きていくものとしての歩みが誕生するのです。その歩みは、これまでのように独りぼっちで寂しいものではなくなります。無数の太陽があって、無数の銀河があり、そういう無数の星群の中の小さな惑星の一つである地球と気づくように、諸仏に護られ歩む、たしかな大いなる南無阿弥陀仏の道なのです。

(本願寺出版社刊「大乘」誌掲載 『月々のことば』より抜粋 転載)

仏事お休みのお知らせ

下記の日には緊急を除き仏事はお受けできません。ご協力をお願いします。

◎ 6月 15日 終日  
17日 午後

本年5月に次の金光寺門信徒の方がご往生なさいました。謹んでお悔やみ申し上げます。

- 2021年 5月 7日満94歳 道上 古小路 タツエ 様
- 2021年 5月 14日満92歳 中村 岡村 イツ子 様
- 2021年 5月 24日満93歳 荒谷 白瀧 正昭 様
- 2021年 5月 26日満91歳 木合屋 森田 雪子 様

ホームページ開いています。

URL <https://konkouji.jp/>

6月8日現在アクセス数 118,510人

とて呼がんとたこうにはで田知なき本力役感よでつまーをだヨ聞おと歩初ばでのでがと、露驚の村つり出のを柄じつしたしなやパ見っつい

金光寺のひと月

九日	八日	七日	五日	三日	一日	五月	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日	三十日	二十九日	二十八日	二十七日	二十六日	二十五日	二十四日	二十三日	二十二日	二十一日		
由良田モモ工様	古小路タツエ様	古小路タツエ様	霧川文雄様	曾我部善一様	秋原政宗様	曾我部善一様	金光寺第九世釈南桂 祥月	山本フク様	那須三郎様	高千穂組第二回住職会	岡本正保様	宗祖親鸞聖人	青井マシエ様	田中藤雄様	岡村イツ子様	岡村イツ子様	黒田シノブ様	黒田光義様	岡村イツ子様	岡村イツ子様	岡村イツ子様	白瀧正昭様	白瀧正昭様	白瀧正昭様	白瀧正昭様	白瀧正昭様	宗祖降誕会	橋本末市様
二十五回忌	礼参り	葬儀	通夜	納骨	満中陰	納骨	祥月	五十回忌	二十五回忌	祥月	二十五回忌	三回忌	五十回忌	葬儀・納骨	葬儀・納骨	三十三回忌	三十三回忌	通夜	月忌	三回忌	三回忌	三回忌	三回忌	三回忌	三回忌	宗祖降誕会	五十回忌	

任職ひとりごと